T2 Ultra 5
User Manual

『T2 Ultra 5』をご購入いただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこのマニュアルをお読みいただき、
正しいフィッテイングでご使用ください。

T2 Ultra 5の背負い方

1. チェストベルトの調整

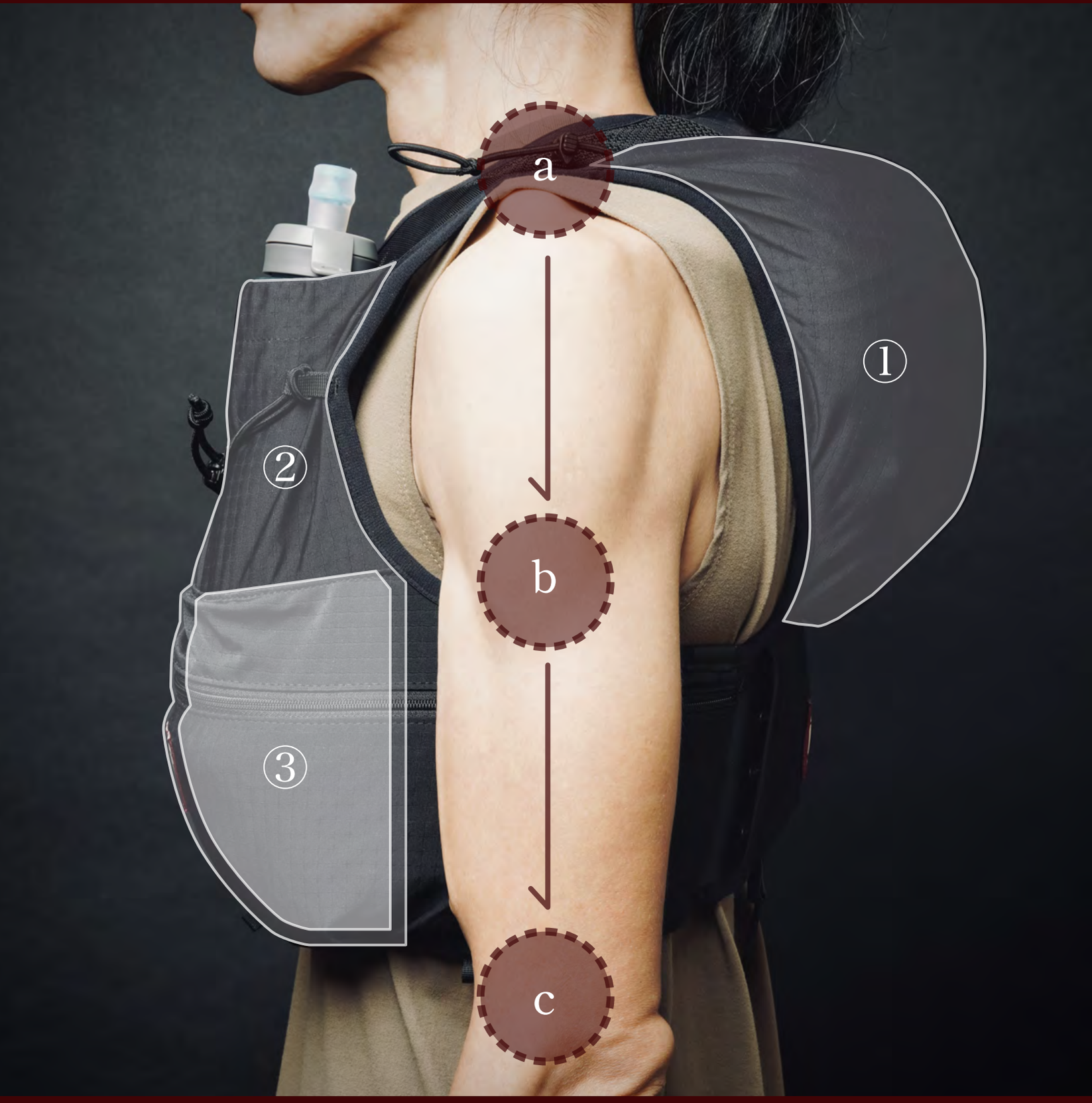
3本のチェストベルトを引き、首の太さに合わせます

①

2. BFSのコードを引く

背面にある「BFS」のコードを引き、
パックを胸郭の中心に固定させます（①）。
リリースはコードロックのボタンを押しながら画像の部分を引っ張ることで
走行中でもリリースが可能です（②）

快適に背負うための
重要な3つのポイント



ストレージの前後重量配分を 50 : 50 に近づける

バックストレージ（①）とフロントストレージ（②③）の
重量配分を「50 : 50」に近づけることで、
僧帽筋の稜線上に荷重がかかり（a）、
胸郭の中心（b）と、上半身を支える骨盤（c）に

パックの重量を乗せることができます

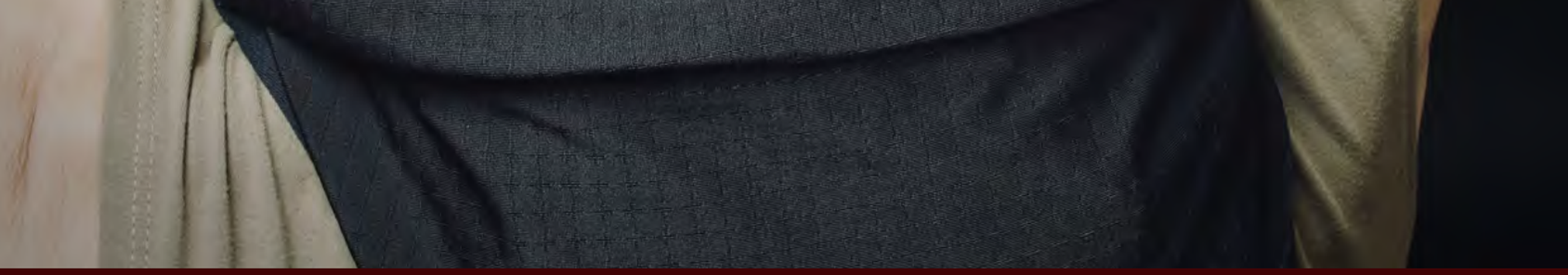
バックストレージに
荷物を詰めすぎない

バックストレージ（①）に荷物を詰めすぎることで
前後重量配分のバランスが悪くなり、
鎖骨周辺の痛みを誘発します。
また詰めすぎることで ストレージが厚くなり、
胸郭の中心から重心が離れ、
骨盤に荷重がかかりづらくなります。
上画像の薄さを見本にしてください

フロントポケットに
荷物を詰めすぎない

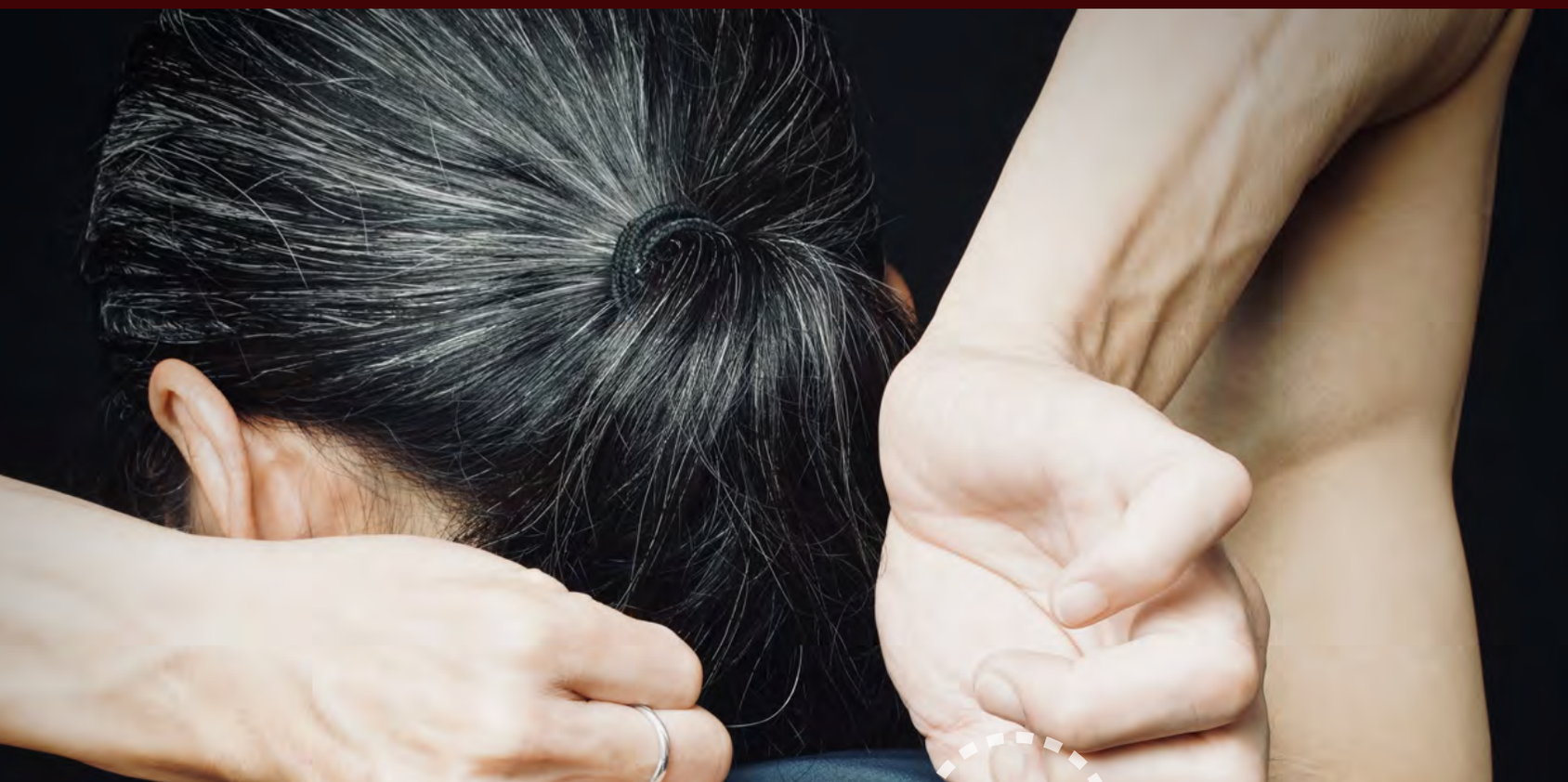
フロントポケット（③）は片側約 1.5ℓ（Lサイズ）、
左右合わせて 3ℓ 近い大容量ポケットになります。
こちらのポケットに荷物を詰めすぎると
走行時に発生するストレッチ生地の伸縮によるバウンスで
身体への負担が高くなりますのでご注意ください

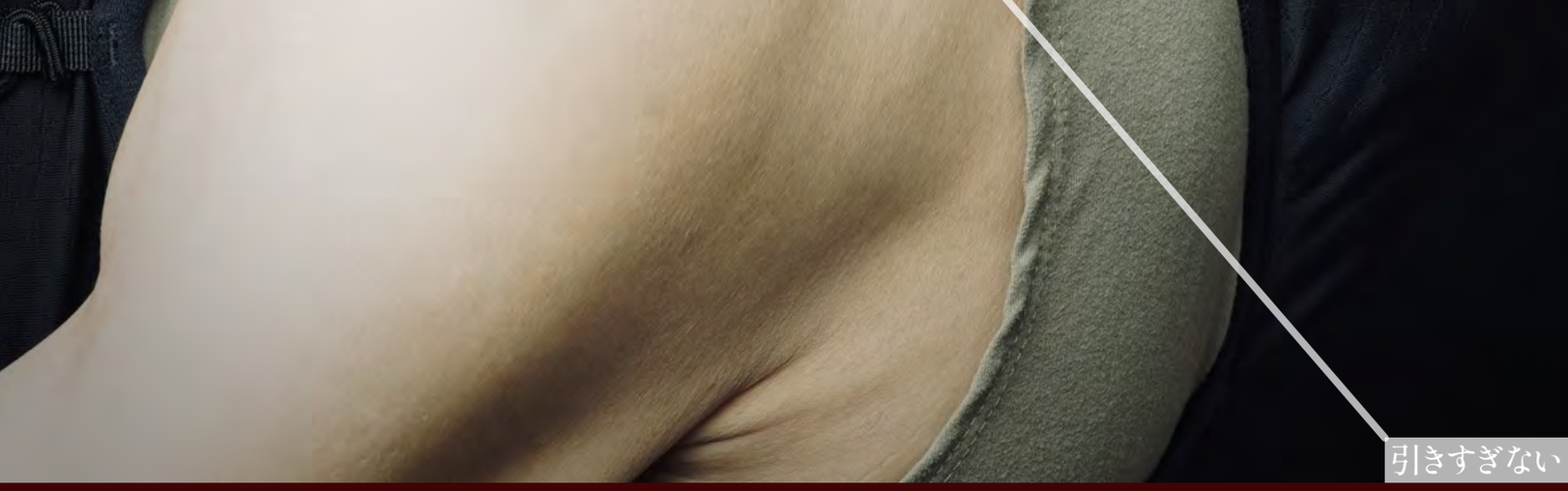
バックストレージの使用方法



メインポケットの使用方法

バックストレージの背中側がメインポケットです。
オプションのメッシュストレージ（上画像）や防水ストレージと
組み合わせることでパックを下ろさず、
荷物の出し入れが可能となります。
オプションストレージの出し入れは、上画像のように
メインポケットの上部をつまみ、広げることで
出し入れがスムーズに行えます。





シェルポケットの使用方法

メインポケットの上がウインドシェルなどを収納する
シェルポケットになります。
こちらもメインポケット同様、シェルポケットの上部をつまみ、
広げることで出し入れをスムーズに行えます。
また肩口のコード（2）を引くことで、
シェルの落下を抑制するだけでなく、
メインポケットをコンプレションし、荷物の揺れも抑制します。
肩口のコードは引きすぎるとシェルや
メインポケットの荷物の出し入れがしづらくなりますので、
軽く引く程度にしてください。
間違ってシェルポケットに荷物を入れてしまうと、
荷物の落下や揺れを誘発しますのでご注意ください

注）シェルポケットはウインドシェルなどの
軽量なウェアを収納する専用のポケットです。
重たい荷物を収納することで落下や、
縦揺れを誘発いたしますのでご注意ください

各種フロントポケットの使用方法

①

②

フラスクポケットの使用方法

500ml のソフトフラスク専用ポケットです。
フラスクのリザーバーとキャップの間に
ポケット上部のコードを合わせ、引くことで（①）
走行時にフラスクが落ちづらくなります。

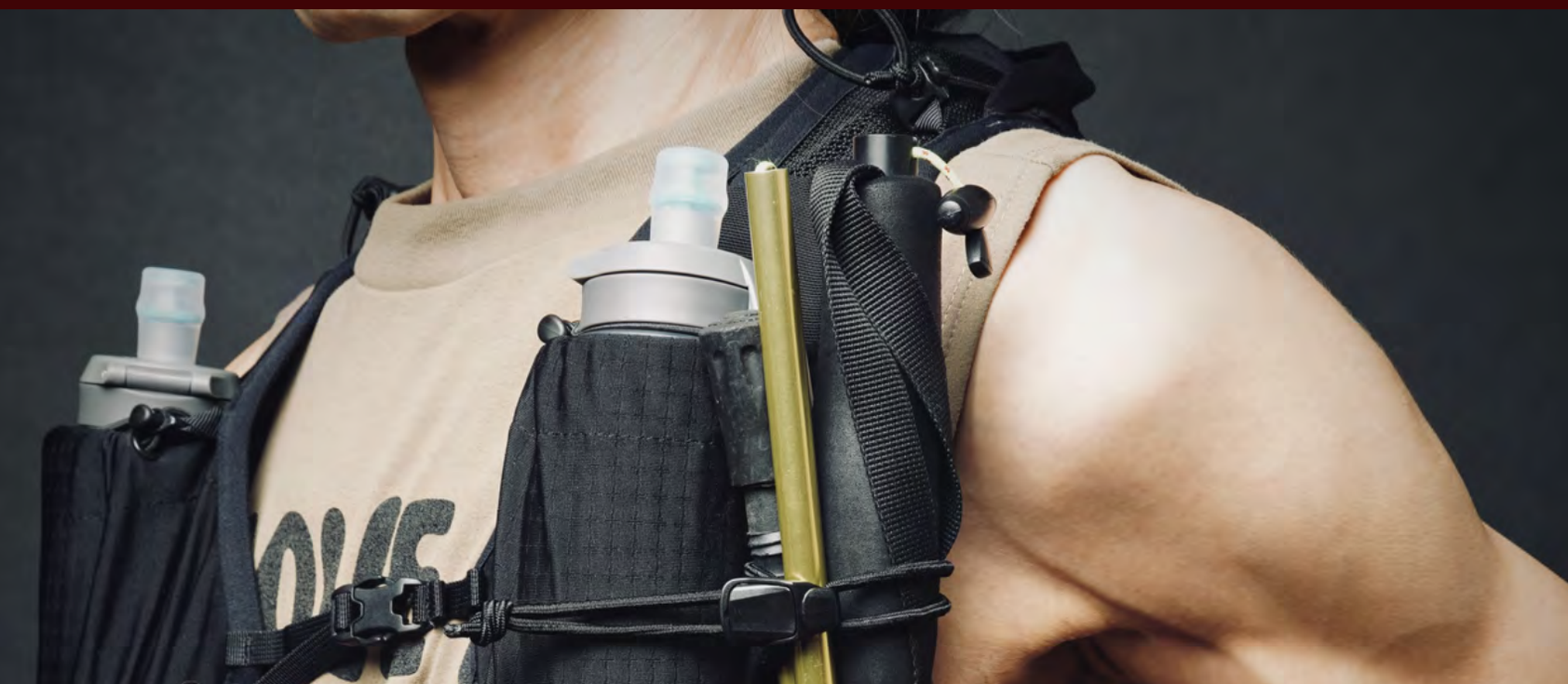
さらにポケットのセンターにあるバンジーコードを引くことで、
水分の落ち込みを抑制し、ポケット内にフラスクが落ちることや、
ポケット外部に垂れることを防ぎます（②）。

また、ポケット上部のコードの輪をフラスクのリザーバーと
キャップの間に引っ掛けることで、取り出しづらくなりますが、
フラスクを強く固定することができます（③）

フロントポケットの使用方法

フロントポケットは片側約 1.5ℓ（Lサイズ）、
左右合わせて 3ℓ 近い大容量ポケットです。
こちらのポケットに荷物を詰めすぎると
走行時に発生するストレッチ生地の伸縮によるバウンスで
身体への負担が高くなりますのでご注意ください

トレッキングポールの装着方法



フラスクポケットの揺れどめに使用するバンジーコード（②）と、
付属の同タイプのバンジーコードを使用することで
トレッキングポールを収納できます。
それぞれのバンジーコードを上画像の位置にある
テープのループに通しポールを固定してください。

トレッキングポールの収納とフラスクポケットの揺れどめは
同時に行えませんのでご注意ください